



昨年の10月1日から12月31日まで、長野県とJRが一体となつて「信州アステイネーションキャンペーン」が行われ、その一環として長野県内のJR線に旧型客車を使用したイベント列車が運行されました。左の写真は弊社のM社員が11月6日に信濃常盤 安曇香掛で撮影したJR大糸線を走る『レトロ大釜』です。バツクの山は左が鹿島槍ヶ岳右が五竜岳です。とてもいい写真だなと思いましたが紹介させて頂きました。M社員、掲載の都合で折角の写真が小さくなってしまつてごめんなさいです。

ヨシナカ新聞

2月号

発行所
（株）北陸ヨシナカ
東京営業所
TEL: 03-3555-0796

泣ける歌ベスト20

先日、『スマステーション』という番組(テレビ)で「懐かしの泣ける歌ベスト20」というのをやっていました。このランキングが視聴者の投票なのか、それともスタッフが決めたのか、その基準はわかりませんが、結果は左の表の通りとなりました。

この中にはノンフィクションの曲もあり、一位になったプリンセスプリンセスの「M」はドラマ

の富田京子さんがインシヤル「M」の彼と別れた時の実話を綴った歌詞だそうです。また、10位の「もう恋なんてしない」は当時、槇原敬之さんのバンドメンバーが失恋した際、槇原さんがそのメンバーのために作った曲だそうです。もう恋なんてしないよぜつたいに、ややこしいなああと一人でぶつぶつ言っていたのを思い出しました(笑)。

| 順位 | アーティスト名、曲名、(発売年) |
|----|------------------------------------|
| 1 | プリンセスプリンセス「M」(89年) |
| 2 | 尾崎豊「I LOVE YOU」(91年) |
| 3 | オフコース「さよなら」(79年) |
| 4 | 岡村孝子「夢をあきらめないで」(87年) |
| 5 | MY LITTLE LOVER「Hello, Again」(95年) |
| 6 | BEGIN「恋しくて」(90年) |
| 7 | イルカ「なごり雪」(75年) |
| 8 | 海援隊「贈る言葉」(79年) |
| 9 | 杏里「オリビアを聴きながら」(78年) |
| 10 | 槇原敬之「もう恋なんてしない」(92年) |
| 11 | 村下孝蔵「初恋」(83年) |
| 12 | 沢田知可子「会いたい」(90年) |
| 13 | かぐや姫「神田川」(73年) |
| 14 | 藤井フミヤ「TRUE LOVE」(93年) |
| 15 | 久保田利伸「MISSING」(86年) |
| 16 | チューリップ「心の旅」(73年) |
| 17 | 今井美樹「PIECE OF MY WISH」(91年) |
| 18 | 森高千里「渡良瀬橋」(93年) |
| 19 | 徳永英明「レイニーブルー」(86年) |
| 20 | 竹内まりや「元気を出して」(88年) |

ステンレス豆知識

焼入について

マルテンサイト系以外のフェライト、オーステナイト系では、何故焼きが入らないのでしょうか。

ステンレス鋼にかかわらず、焼入は常温からA1変態点以上に加熱して、オーステナイトという組織の状態から急冷して

マルテンサイトという組織に変態させて硬化させる方法です。一般の鋼の場合にも、基本的には炭素やマンガン・クロムといった焼入れ性を良くするための合金成分が必要で、純鉄やSS材などの低炭素鋼を加熱して焼入しても硬化しません。

オーステナイトステンレスはSUS304を基本鋼種とするCr-Ni鋼で、高温の状態

に加熱しても安定したオーステナイトの状態のため焼入硬化性はありません。

フェライト系ステンレスは18Crステンレスと称されているSUS430を代表鋼種とする鋼で、この鋼種も高温の状態に加熱してもフェライトの状態なので焼入硬化性はありません。

モナリザは高脂血症？

レオナルドダビンチが描いたモナリザのほほえみを現代の医者が見ると、モデルの女性は黄色腫という病気であることが分かるそうです。

血液中の脂肪の量が多くなりすぎると、皮膚に脂肪のカタマリが出来ます。特に目の周りのマブタの部分に出来易いそうです。

ダビンチの絵をよく見ると、確かにモナリザの左目の目頭の部分に黄色腫のようなものが出ています。

実際に黄色腫ができた場合は、病院で正しい診察を受けた上で、食生活を見直す必要があるそうです。。。

K社員のピアノ奮戦記 どうしても弾いてみたい曲

平成20年6月、約3年ぶりに東京での発表会の『蓄』の演奏は散々な結果に終わりましたが、冷静に考えてみると自分にとってはレベルの高い曲だったという事もあったので、もう少し楽に弾ける曲で、ピアノを楽しもうという思いになりました。

その年の末の発表会ではヘンデル作曲『私を泣かせてください』に挑戦しました。この曲を最初に聴いた時、なんて綺麗な曲なんだらうと思ひ、決めたのですが、演奏後に年輩の女性からすごく感動したと言ってもらい、とても嬉しく思いました。そして、次の曲を何にかI先生に尋ねられ

た私は、自分の思いを正直に伝えました。それは私が高校生の時に観て感動した映画『ラストコンサート』で流れていた曲でした。

不治の病に冒された少女に励まされた落ちぶれた往年の名ピアニストが、彼女の為に作った曲をオーケストラをバックにピアノ演奏し、少女はそれを聴きながら天国に旅立つというストーリーに映画館で涙したのですが、その時のクライマックスシーンで流れていた「ステラに捧げるコンチェルト」という曲がとても綺麗で切なくて私の心に強く響いたので、この曲を弾いてみたいという思いをずっと捨てられずにいました。しかし問題はその曲の譜面がいくら探しても見つからないという事でした。